



MY HAREM ACADEMIA  
僕のハレムアカデミア  
かのじよ  
動物的な蛙少女



麗目の後ろでエッチをしてたのがバレた緑谷と芦戸は麗目に心からの謝罪をした。なんとか許された二人は彼女と仲直りして、3人で新しいセフレ関係を始めた。

3Pになって色んな新しいプレイができるようになった3人はエッチにどんどん盛り上がり、関係が深くなるのと同じくお互いの本音も少し知るようになる。芦戸は少しずつ、緑谷をただのセフレから好きな相手に変わっていくことを麗目は気付いてしまう。

そしてその後…期末テストが近づいたせいで3人は一週間ほどセフレの関係を休むようになり、期末が終わった次の日に集まる約束をする。

3人の関係に二人の女子も恋の感情を持ちはじめてる今が不安だった麗目は、芦戸と真剣に話そうとするけど、二人は緑谷ん家の前で緑谷を襲うところだった蛙吹梅雨と突然出会ってしまい、状況はより複雑になっていく……

そして、  
さっきの  
出来こと  
からー

# IZUKU

30分が  
過ぎた今…

ちよっと  
待って…

という  
ことはー

…え？

ける…

そんな…  
私、今まで

イナズマ

グブグブ…

二人とも…  
かなり  
前からー

緑谷ちゃんと…  
そういう関係  
だったわけ…？

グブグブ…

何も聞かな  
かっ…ける？



その液体って、ものを溶かしてたんじゃー

み、三奈ちゃん、



あぁっ、



けろっ…

なんか…すこいビクビクしてる…



私たちもー

今大分シヨックだからねー

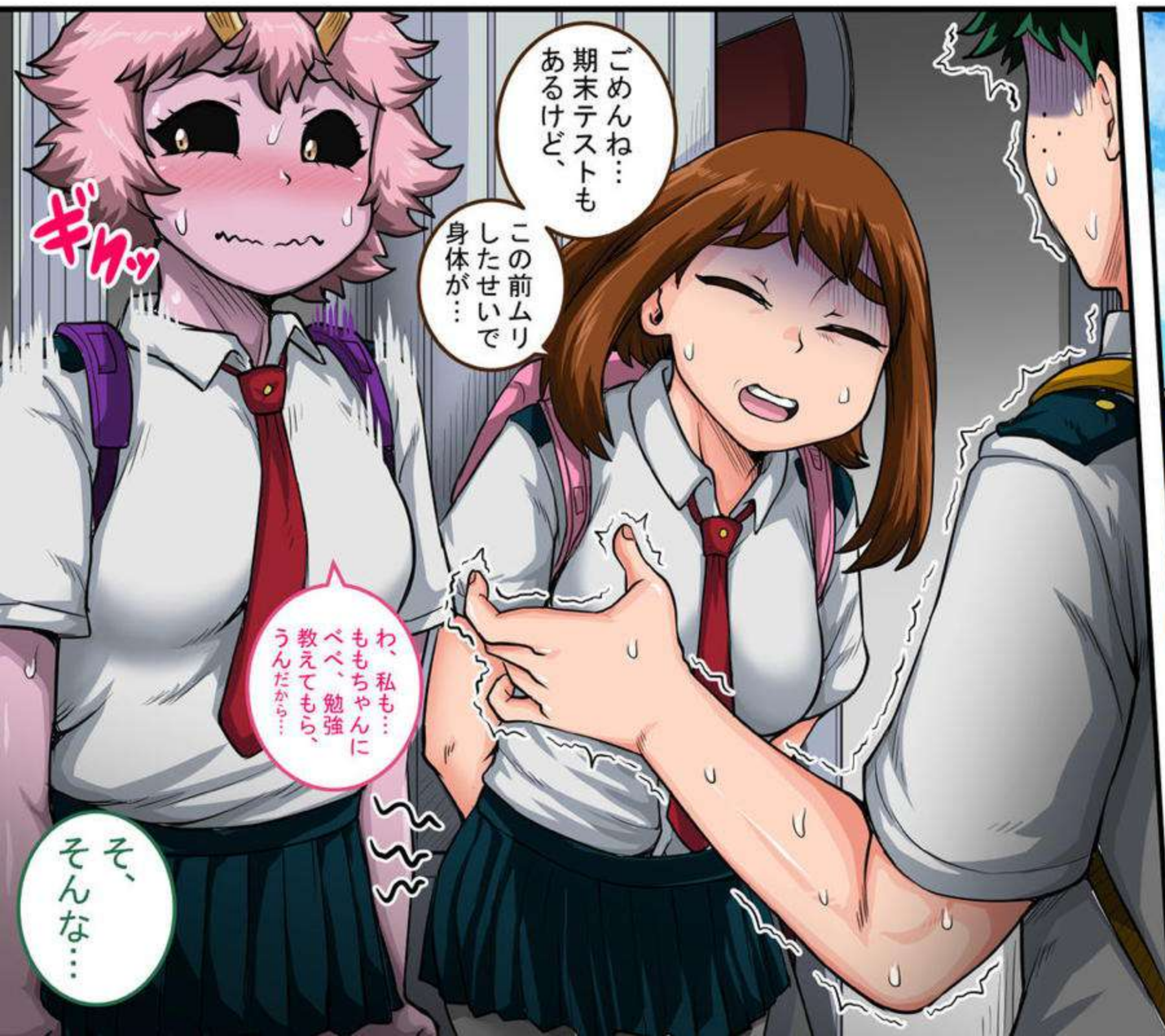
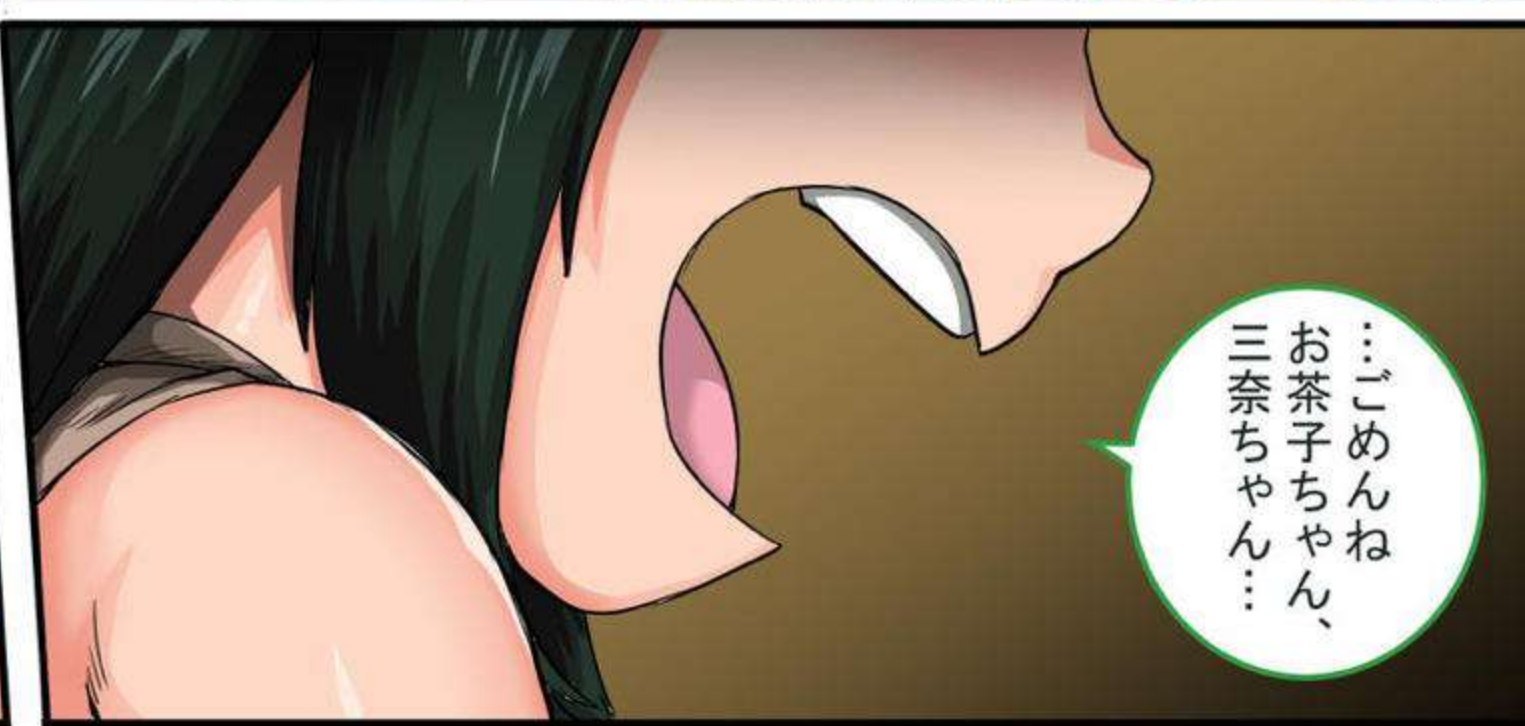


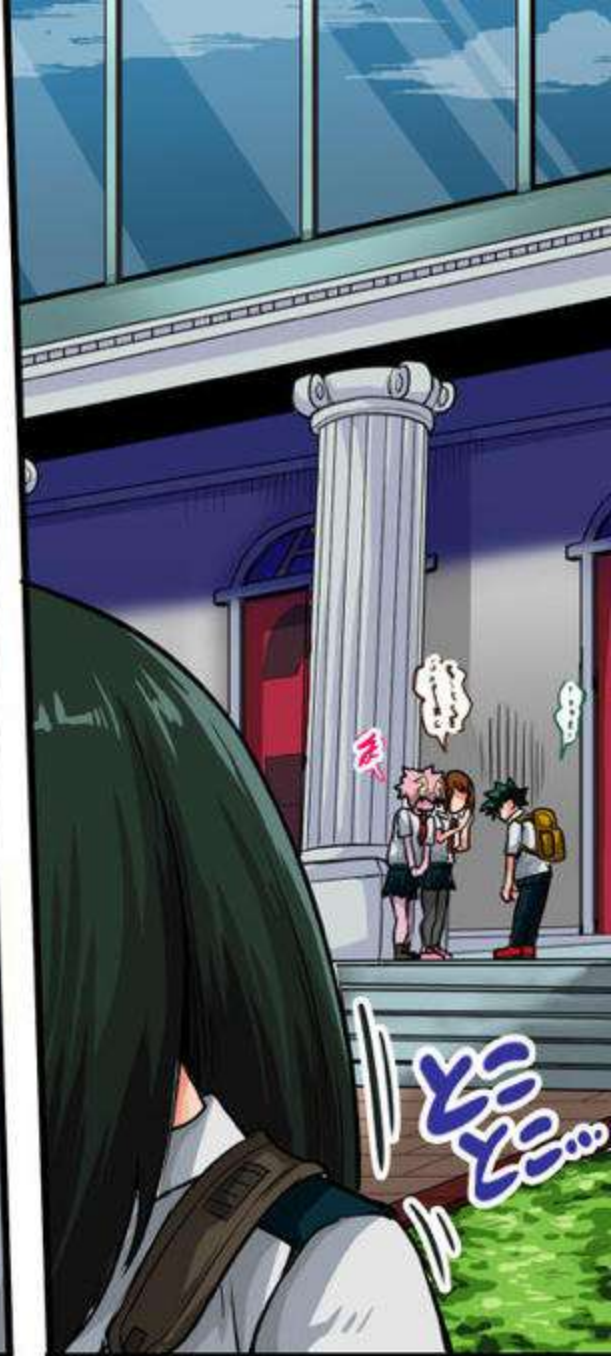
期末テストのせいで一週間逢えなかった間、

まさか梅雨ちゃんにまで手を出してたなんて…

本っ当にごめんねー梅雨ちゃん

私たちも、デクくんがここままでだらしない男だとはー







あつちよつ  
待って!!

えっ!!

アッ!!

わ…  
私本当に  
今日は無理  
だから…!!



また身体が…  
勝手に…っ

けろ...

どうしよう…

液体の量が  
前より増えて  
きた気が…

トロロ〜ツツ〜  
ゆるゆる



ああ、  
行っちゃつ  
たよ…

最近俺たち  
と遊ばなく  
なったしー

下校も  
一番早い  
よな…

蛙吹って  
大丈夫  
なのか？



もしかして、  
俺らが苦手で  
避けてるとか  
じゃねえよな…

まあ、また  
今後も誘って  
みようぜ。

ああ…  
うう…



…また  
だわ…

トロロ〜ツツ〜



授業にも  
集中できなく  
なったり、

???

けろ...

身体が妙に  
熱くて重い  
ときがよく  
あつてね...



風邪気味が  
終わらない？  
身体が  
変って？

はま

はま



今もずっと  
治らないわ。

そうなの。  
少し前から  
あつてー



でも病院では  
身体には問題  
がないって  
言われて...

この前は胸  
まで苦しく  
なって寝れな  
かったわ。



ガガッ...

は、はっ  
じょう...き？



それ、絶対  
発情期だよ。

多分。

グルル



こんな経験は  
初めてで...

実はすごく  
不安だわ...

ふん  
なるほどね。





彼らの男性ホルモンに反応してんじゃないの？

いつも彼らの隣に居るせいで！

：確か梅雨ちゃん  
のクラスには男子  
が半分以上って  
言ってたでしょう？



ポロポロ

ほ、ホル  
：モン!?



時期や場所によつて！

私たちのような動物個性を持つ人間にはそうおかしい話でもないのよ？

発情期が強くなったりもするしね！



そんなに落ち込まなくても大丈夫でしょ！

あはははははは



それか本当なら、とても困るわ！  
男子って…何も知らないのに…ける…



とてもお似合いだわ。どうやって恋人になったの？

結構イケメンでしょ？

先月から付き合ひ始めたの！



：羽生子ちゃん、それ少しマズいんじゃないの？

あの日から…だっけ？

私の個性で彼を倒して！

うん、確か家に誘って！



私みたくに彼氏でも作っちゃいなよ！

そしたら発情期も一発で解決よ♡

羽生子ちゃん彼氏できたの？

とにかく  
梅雨ちゃん  
もー

早く男を  
作ってよね!

いつか  
絶対…

う…ふん…  
ふん!!

うん…ふん…  
ふん!!

今はその性欲  
を抑えることが  
できて、

このまま  
ずっと  
溜めこんで  
しまおう、

梅雨ちゃんが  
望んでない  
形でー

…ふん…  
うん!!

ふん…  
ふん…

ふん…  
ふん…

うん…ふん…  
ふん!!

ふん…  
ふん…

ふん…  
ふん…

ふん…  
ふん…

ふん…  
ふん…

ふん…  
ふん…

ポツ  
ポツ  
ポツ

ポツ  
ポツ  
ポツ

ふん…  
ふん…

ふん…  
ふん…

ふん…  
ふん…

ふん…  
ふん…

爆発する  
かもー

知らないん  
だから…!!

ゼツ...

ゼツ...

ゼツ...

ゼツ...

…もう限界  
かも…

期末テストまで  
耐えられず…

壊れて…  
しまうわ…

このまま  
じゃ私…

…よかった、  
誰もいない  
みたいね…



彼氏がいらない...  
作れる勇気が  
ない私には...



このイヤな  
キモチを  
消したいわ...

そうするには、  
もうこの手  
しかない...



早く  
消したい...



もう...  
こうして...

解決する方法  
しか...ない  
んだから!!



大人が見る  
...え、エッチな  
動画や写真...

想像以上の  
ものが  
いっぱい...



...す、  
少しだけ...

少し覗く  
だけ...  
だから...!!



は、  
入っちゃっ  
たわ...

本当に入って  
しまったよ...!!



こんなにエッチで... スケベなこと...

私も... されたら...

沢山されたら... いっぱい... 愛されたら...

どんな気分なんだろう...



あ、あ、あ...



すごい... 大人って、こういうのを見て...

性欲を満たしてる... わけなんだ...

50% OFF 1000円 DV 500円



こんなに...

キモチいいんだらう...



し、知り…  
たいわ…その  
快感…

私も知りたい!!  
セツ…クスを  
したい…!!

愛される気分を…  
犯される快楽を!!



グキョ

グキョ

グキョ

グキョ

知りたい  
よおお!!



らんらん  
らんらん  
らんらん!!!

ぎんぎん  
らんらん  
らんらん!!!

グキョ

ルルッ

ちよう  
だい…

もう…誰でも  
いいから…



あああ…  
今ここで…  
ここで…

したい…  
したい!!

グキョ

グキョ

グキョ

ブクッ

おち、  
ちんちんを  
私の中に…

入れて…  
犯して…!!

早く…誰か…  
誰か私を…



…犯し…

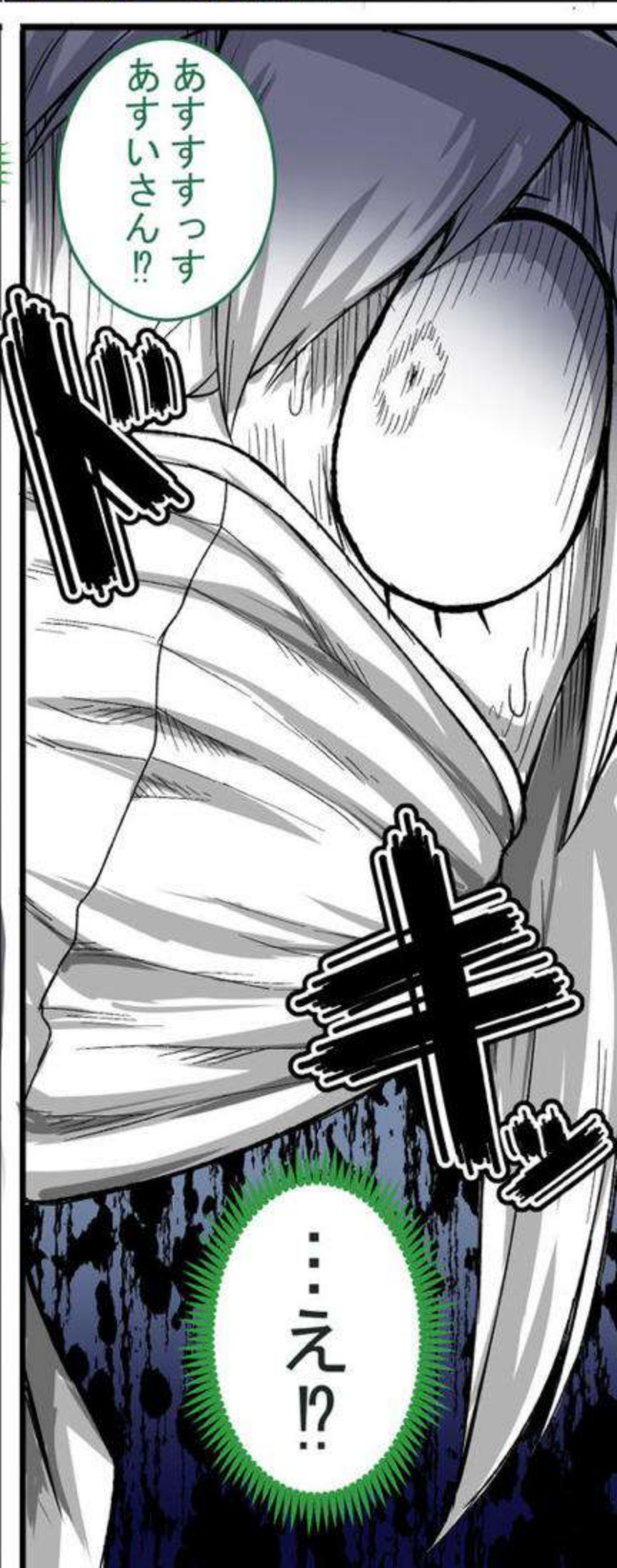
えっあつ  
あつあの…

あああああ  
あああああ



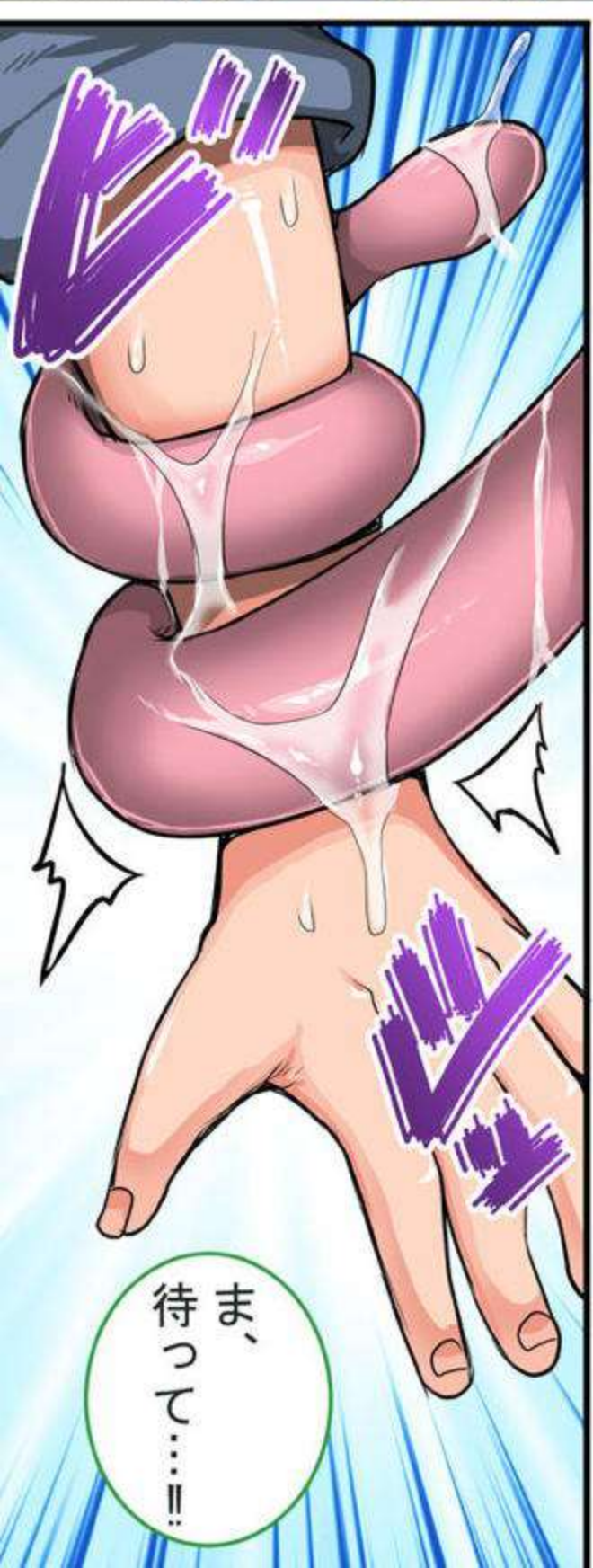
緑谷…ちゃん?!  
ど、どうして…?!

なな、  
なんじ…  
の…



あすすすつす  
あすいさん!!

…え!?



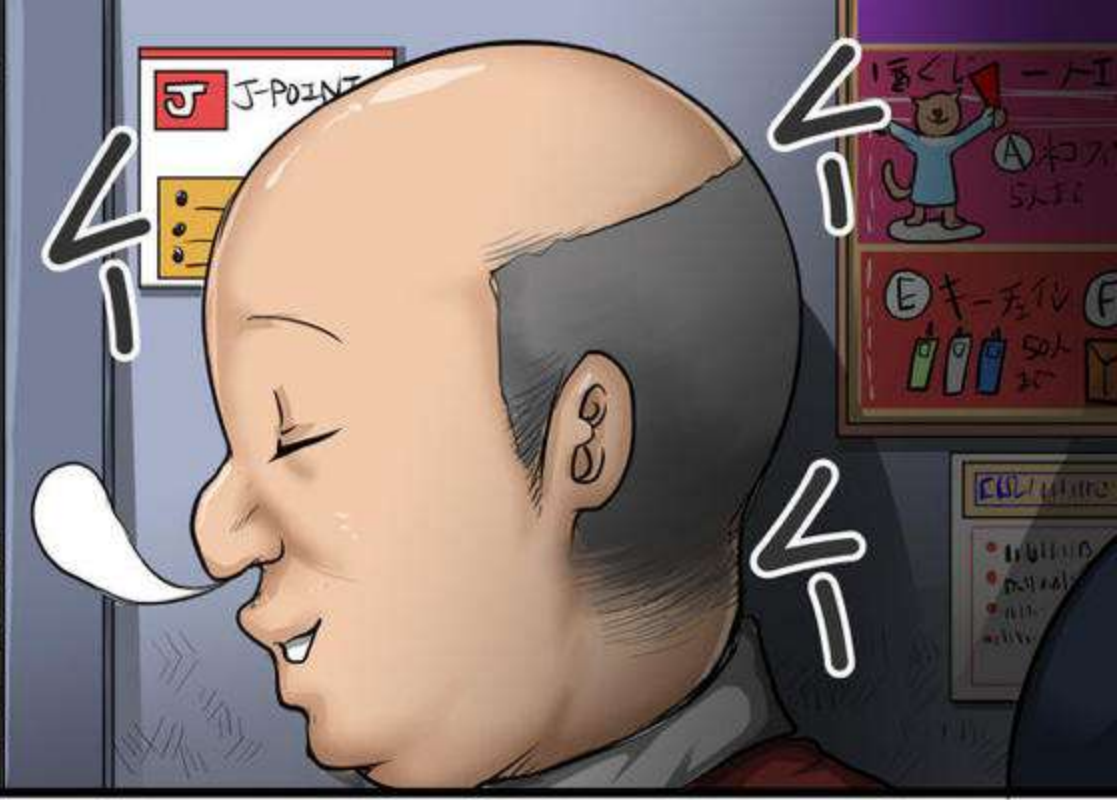
ま、  
待って…!!



ご、ごめん!!  
先にかかああ  
えりますつ!!

えっ、  
ちよっと!

タッタッ  
タッタッ!!







んんんんん

ああ♥なに  
してるの私…  
も、もう  
やめてえ〜♥

かかかかか

かかかかか

発情してる  
犬みたいに  
クラスメートの  
足に腰を擦っ  
ちゃうなんて…

緑谷ちゃんに  
ドン引きされ  
ちゃうわ!!



うっ…  
…ん?

んんんんん



だめ…  
身体が…

ビク

勝手に…  
反応して  
しまうわ…



勝手に  
腰がー  
動い  
ちゃう!!

グズ

ドズ!!



あゝ  
いくいく  
いきそう〜

ピク

自分の指で  
いくよりー



何百倍も  
キモチいい  
わあゝ!!

あゝ

あゝ

男の身体に  
擦ってるだけ  
で…何倍もー



でも…  
キモチいい♥  
良すぎる〜♥

こんなの、  
軽い刺激…な  
はずなのに…

ピュル



ひぐっ!!

や...どまん  
らい...♡

いぐの♡  
ぜんじえん!

どばらない  
よおお!!

ビュッ

ビュッ

ソソソソ

ビュッ  
ソソソソ

ソソソソ

ウウウウ  
ウウウウ  
ウウウウ!!!



何倍も激しく  
潮噴いちやう  
ううう!!

ハッパッパッ!!  
おまろおまろ!!!

ビュッ

アアア



「めん...  
らさい...

本当にー

ごめん...  
なひやい♡

ゼッ...

ゼッ...

ゼッ...

ゼッ...



蛙吹さん!!  
し、しっかり  
してください!!



うおっ!!

ちよ、ちよっと  
蛙吹...さん?  
蛙吹さん!!!

ごめん...  
ね...

ドッ...

あ、蛙吹さん…  
着替えのズボンー

ドアの前に  
おいてる  
から…

ありがとう…

3

今私はー

パンツも穿かず  
男子のズボンを  
穿くなんて…

う…

緑谷ちゃん  
の部屋に  
いる…

さっきの出来事  
のあと、私は気絶  
しちゃってー

彼が私を  
ここまで  
運んだらし  
いんだ…

顔が痛いわ…

申し訳なき  
すぎ…

トキョ…

恥ずかし  
すぎるわ…

コンコン

も、もう  
着替えた  
かな？

入る…よ？



有難う  
御座います、  
緑谷さん…

えっ、  
さん付け!?

んかも  
敬語…



…お茶  
入れたけど、  
飲む?

IZUKU

あ、よかった。  
ズボンのサイズは  
ピッタリみたいね。



でも家じゃ  
家族もいる  
から、

店に行って  
みようと思  
ったら…

それで今日は  
もう限界に  
なっちゃって、

どうにか  
したくてね…



…そっか…  
蛙吹さんに  
そんな悩みが…

しかも  
数ヶ月も  
我慢してた  
なんて…



ごめんね  
緑谷ちゃん…  
こんなことする  
女なんて…

きつと  
ドン引き  
だよね…?



まさかその店が、  
緑谷ちゃんの  
家の近くにある  
店だったとは!

本当に色々  
大ショック  
だったわ…

んかも

あはは…  
酷い偶然  
だったね…

痛いほどに  
…ね。



ううん、  
僕は引いて  
ないよ。



蛙吹さんの  
気持ち、僕には  
よく分かるんだ。



学校では必死  
に隠そうと  
してたけど、

実は僕の  
個性…

蛙吹さんと  
似てて、性欲が  
コントロール  
できないんだ。



だからー

僕に謝る  
必要は  
ないよ。



身体を内から  
壊していく  
その痛みー

その恐怖…  
本当に  
辛いよね…

自分が  
選んでもない  
個性がー



…生まれて  
からずっと  
…ね。



蛙吹さんは…  
一人じゃ  
ないから!!

これからも辛い  
ことで沢山かも  
知れないけど…  
心配しないで!



蛙吹さんの  
仲間にいる  
からね!!

ドキ

せめて僕は—



はあ…はあ…  
息苦しいわ…



ピュピュ

うう…これで  
もう3度目…!!

ま、また  
身体が変に  
なってるわ…



ふぐっ?!  
けろ…  
けろ…

ドサッ!!

だ、  
大丈夫?!



うっ…き、けろっ…



だ、だめだわ… 身体がまた液体漏らしてる…

ご、ごめんね 緑谷ちゃん、私そろそろ！

帰った方が！



き、気にしないでね…

少し経つと元に戻るんだから…



よかったら僕も協力するよ！

心配しないで！目はずっと閉じておくから…

おね

み、緑谷ちゃん！



んっ…！

けっ、けろり！

みみ、緑谷ちゃん！

た、他人に触れるほうが、早く治るって言ったよね？



ひぐっ...  
ふっ...!!

今私...緑谷ちゃんに  
あそこ触られてる...  
くふうっ!!

数時間前  
まではただの  
クラスメイト  
だったのに...

思ったより  
熱くて...  
硬いわ...!!

膣に入っ  
てきてる...!!



おげろほお  
おあろろ!!?

緑谷ちゃん  
の指が...

ドク



今私の...女の  
一番大切なところ  
を触って...

ああ...  
だ、だめ...



キスした  
こともない  
のに...



彼と...  
手を繋ぐ  
ことも...

抱き合う  
ことも...





き、気持ち悪かったならごめんね!!

や、やりすぎたかも!!

い、ごめん!!



これ以上は...

あ...!!

もうだめなの...



だ、大丈夫な...  
うわっ!!?

あ...  
蛙吹さん?



乳首も一緒に弄って頂戴...

む、胸も胸も同時に触って...

もう私、自分の手なんかで満足...  
できない...!!

私の身体が...  
これを求めている...  
緑谷ちゃんを欲しがってるわ

ボム



こんなに  
気持ちいい  
こと知って  
しまったら…

元に戻る  
はずがない  
んだから…

かふっ  
け、けろ

はぐうっ  
ふんぐ

もうずっと  
このままで  
いたい…

毎日…この  
逞しい手に  
触られたいわ

ドク  
ドク  
ドク  
ドク



はぐっ!!  
そ、そこ…  
そこいいわ

そこもっと…  
もっと強く  
押しして

うぐうう  
おまんこ…指で  
犯されへる

だめ…  
私…もう

我慢できな  
かはーっ!!

ドク

ドク

ドク

はー

はー

いんぞいんぞいんぞ  
ひびひびひびひびひび  
うらうらうらうらうら

いっちゃんうらうら  
うらうらうらうらうら

アアアアア

ビュッ

け、け、けろ...

け、け、けろ...  
ひぐっ...

こ、これが  
ガチアクメ  
ってやつ...?

ピュッ  
ピュッ  
ピュッ

ああ...♡  
止まらないわ...  
ずっと潮が...  
でちゃう♡





気持ち…  
良すぎるわ♡

気持ち  
良すぎてー

また頭が…  
真っ白に  
なっちゃ…う



ねえ、  
緑谷ちゃん…



…本当に送って  
あげなくても  
大丈夫なの？

大丈夫よ。むしろ  
この時間まで  
緑谷ちゃんといた  
のがバレたら

色々ややこしく  
なりそうだし…

そっか…

分かった。  
気を付けて！



あ…

明日も、  
緑谷ちゃんの  
家に…来ても  
いい…かな？

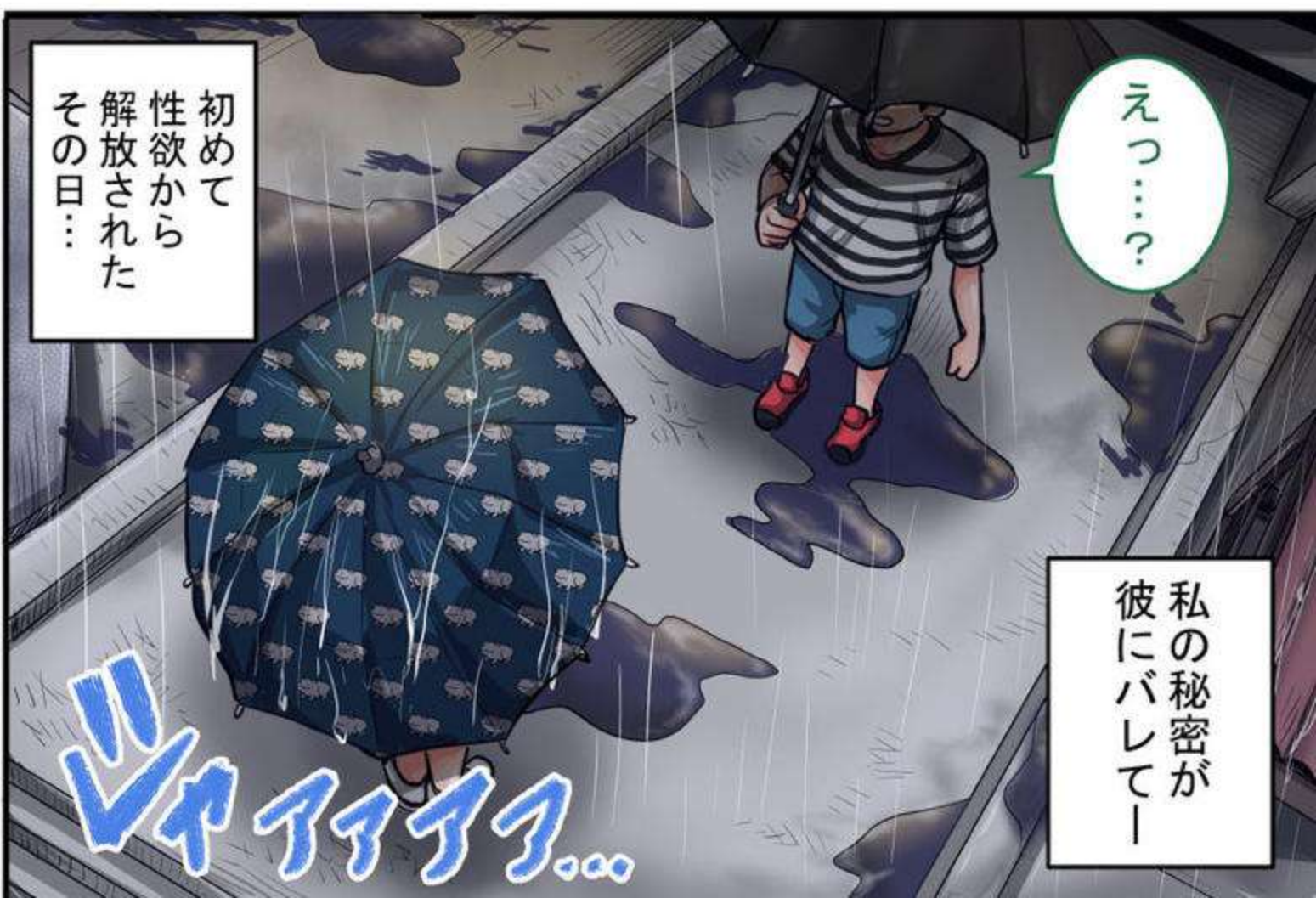


…ああ、  
いいよ…

それじゃ、  
また明日…

その  
日がー

すべての…  
始まり  
だったわ…



えっ…？

私の秘密が  
彼にバレてー

初めて  
性欲から  
解放された  
その日…

ビュッ…

結局、その  
次の日からー

私は毎日緑谷  
ちゃんの家に  
行くように  
なったの。

個性のせいで  
溜まって  
いた性欲がー

げろっ!!

ゴロロロ

ここまで簡単に  
解消されたのは  
初めだったし…

もうすぐある  
期末テストの  
ために、身体を  
すっきりさせ  
たから、

だから  
っ…

うっ  
うっ  
うっ



緑谷ちゃんに  
頼ってしまったの…  
彼の手と口…彼の  
身体全身を…

無事にテストを  
受かるその日まで…  
「私の身体を触って  
欲しい」と…自分から  
言ってしまったわ…

はっっ

ひぐっ!!  
け、ける

ゴ  
ゴ  
ゴ

ゴ  
ゴ

ゴ



み、緑谷  
ちゃん…♡



け、  
けろ…

…たくさん、  
触ってもら  
ったの…  
おっぱいから  
あそこまで、  
私の敏感な  
ところ全部…



私すら知らなかった  
身体の弱点で、  
いっぱいイカされ  
ちゃったわ…



あぁ♡もう  
イっちゃうわ

私より  
私の身体を  
知っているん  
じゃないの…  
と思うほど、

そこいい♡  
も、もつと…  
弄って頂戴

緑谷ちゃんの  
手使いは  
上手でー！

ま、また  
胸だけで  
イっちゃー！

おほおほおほ

ドサッ!!

ビュッ

そうやって私は  
一日に何度も  
緑谷ちゃんの  
手でいかされー

げげろほ  
おおろほ

イグレしまが  
イッちゃうわ  
おなろろ!!!

はま...  
はま...

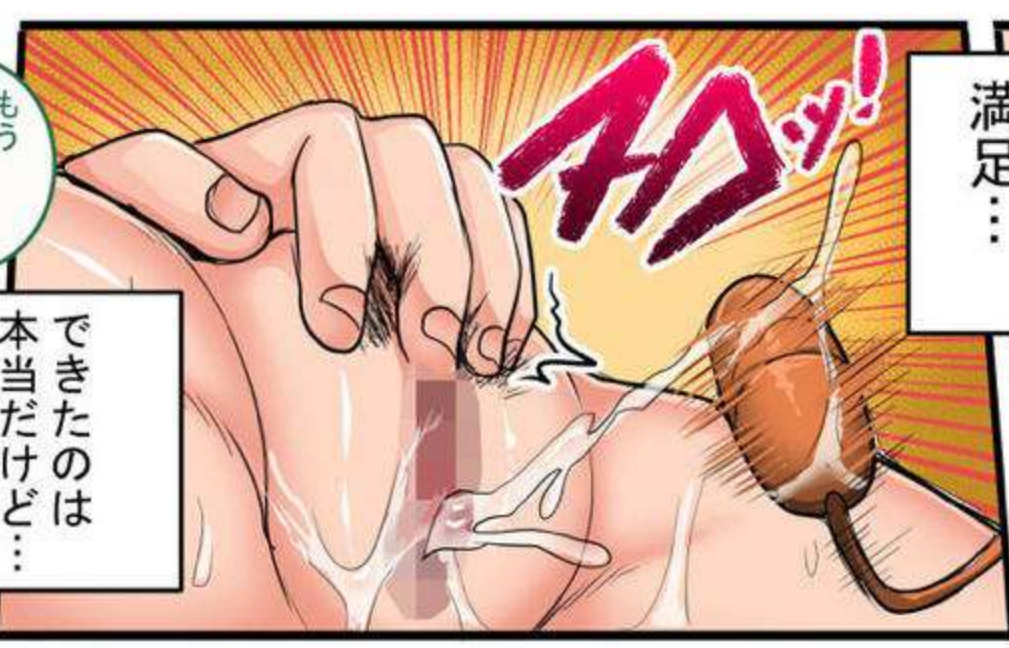
ビュッ〜ん!!

身体を頭が  
真っ白になる  
ほどアクメを  
し続けた。



もう  
すっきり  
...だよな?

できたのは  
本当だけど...



それで...  
満足...



おろろ

おろろ



...欲しくなっ  
ちやっただの...  
緑谷ちゃんの手  
だけじゃなく...  
本物をー

本物の  
快楽を...



ほ、僕それじゃ  
飲み物でも持って  
くるからね!!

全然  
よかった  
はず...  
だけど...

このまま  
でもー



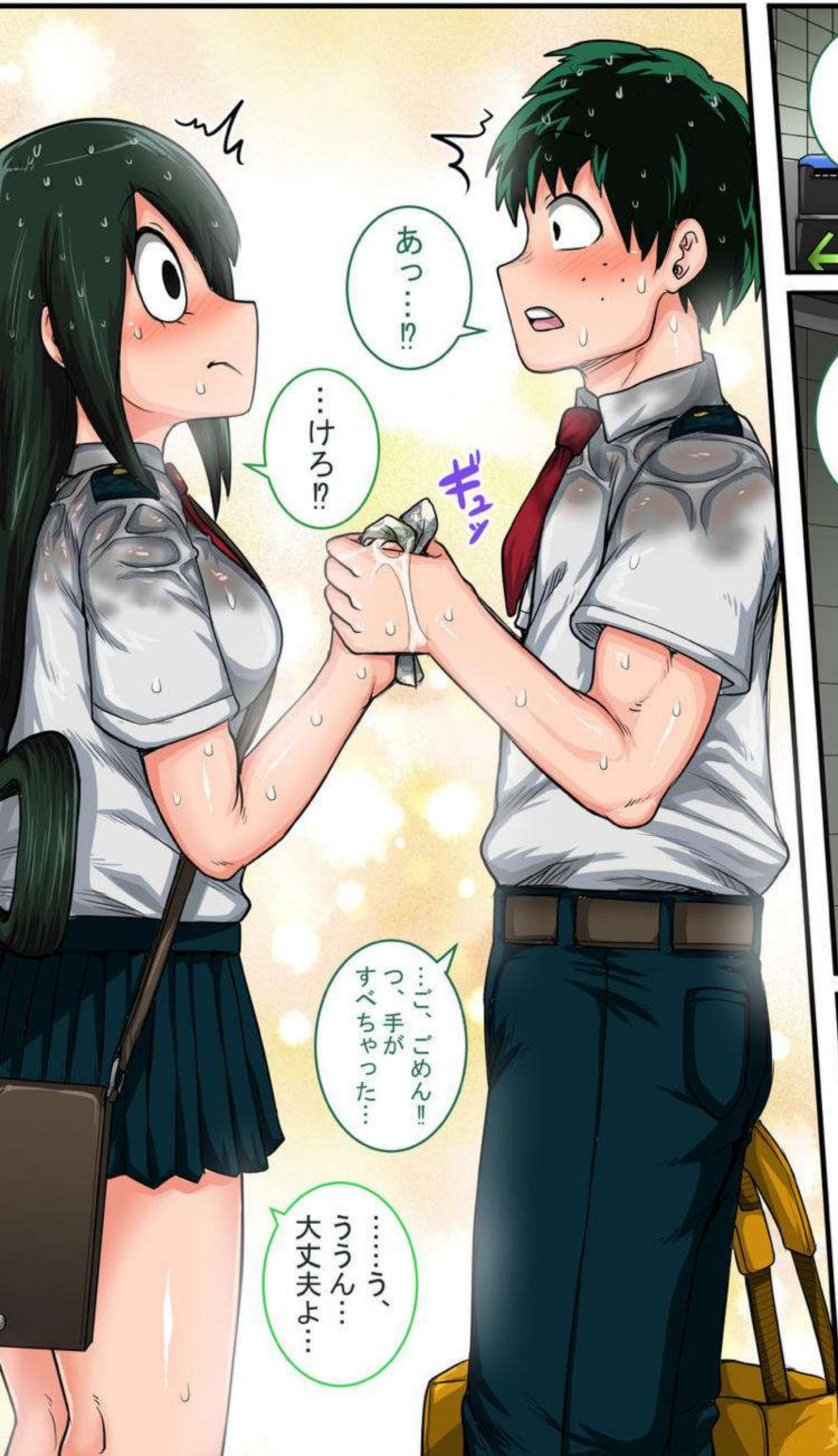
ウァアアアアア

…そんな  
気持ち  
が、  
より強  
く  
な  
っ  
た  
の  
は

はあ…

はあ…  
はあ…

私が緑谷ちゃん  
と初めて一緒に  
下校した日  
だった…



あつ…!!

…ける!?

ギョッ

…ごめん!!  
つ、手が  
すべちゃった…

…う、  
ううん…  
大丈夫よ…



もう少し  
だよ!!

急ごう、  
蛙吹さん!!



くはー  
最悪だ…

最近いきなり  
雨が振ること  
多くない…?

家に傘おいて  
来るんじゃない  
なかつた…

はー

はー



これ、  
使って。

あ、  
ごめんね  
あすいさー







ちよっ?!  
蛙吹さん  
待って!

ま、  
マズいよ  
これっ!!



心配は要ら  
ないわ、親は  
今日出張で!

妹と弟は  
友達の家で  
泊まってるん  
だから...

そ、そういう  
問題じゃなく  
て蛙吹さん!!



梅雨。  
梅雨と  
呼んで。

はっ!?

私を...あなたの  
彼女を呼ぶように  
呼んで欲しい♡



出久ちゃんが...  
欲しいわ。出久  
ちゃんのエッチ  
したい♡

だから、  
お願い...

私を抱いて頂戴、  
出久ちゃん...私を...  
大人に...させて♡



グロ〜グロ〜グロ〜!!

はあああ  
出久ちゃん…!!

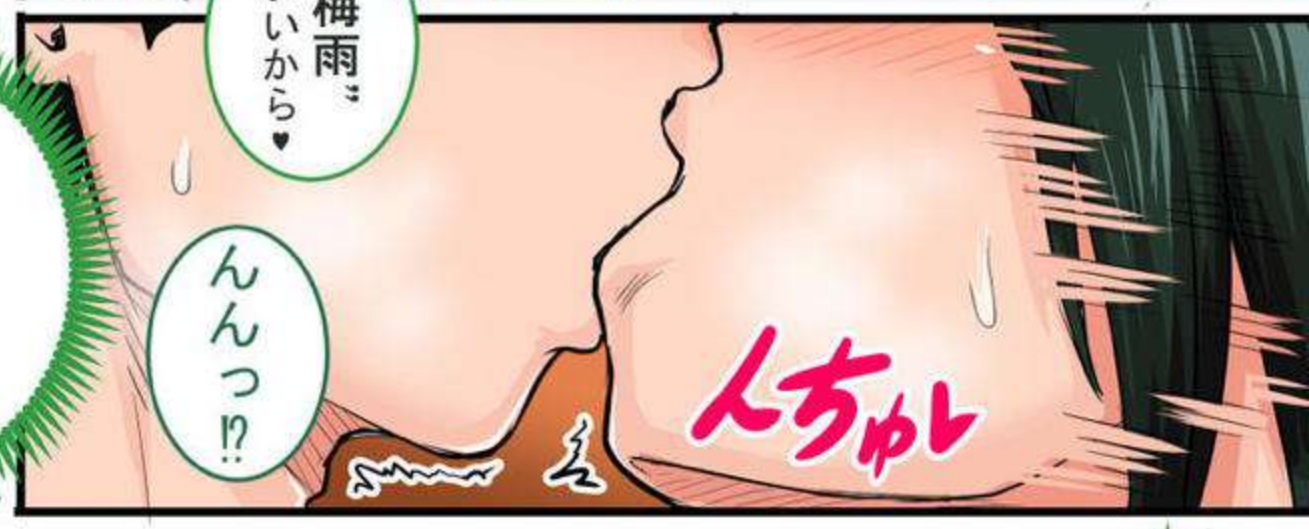


いつものときは  
梅雨ちゃん  
って呼んで…

そして  
二人きりの  
ときは—

梅雨  
でいいから

んんっ!!



んちゅレ



ギョ!!!

だ、ダメ…  
私もう…抑え  
られない!!

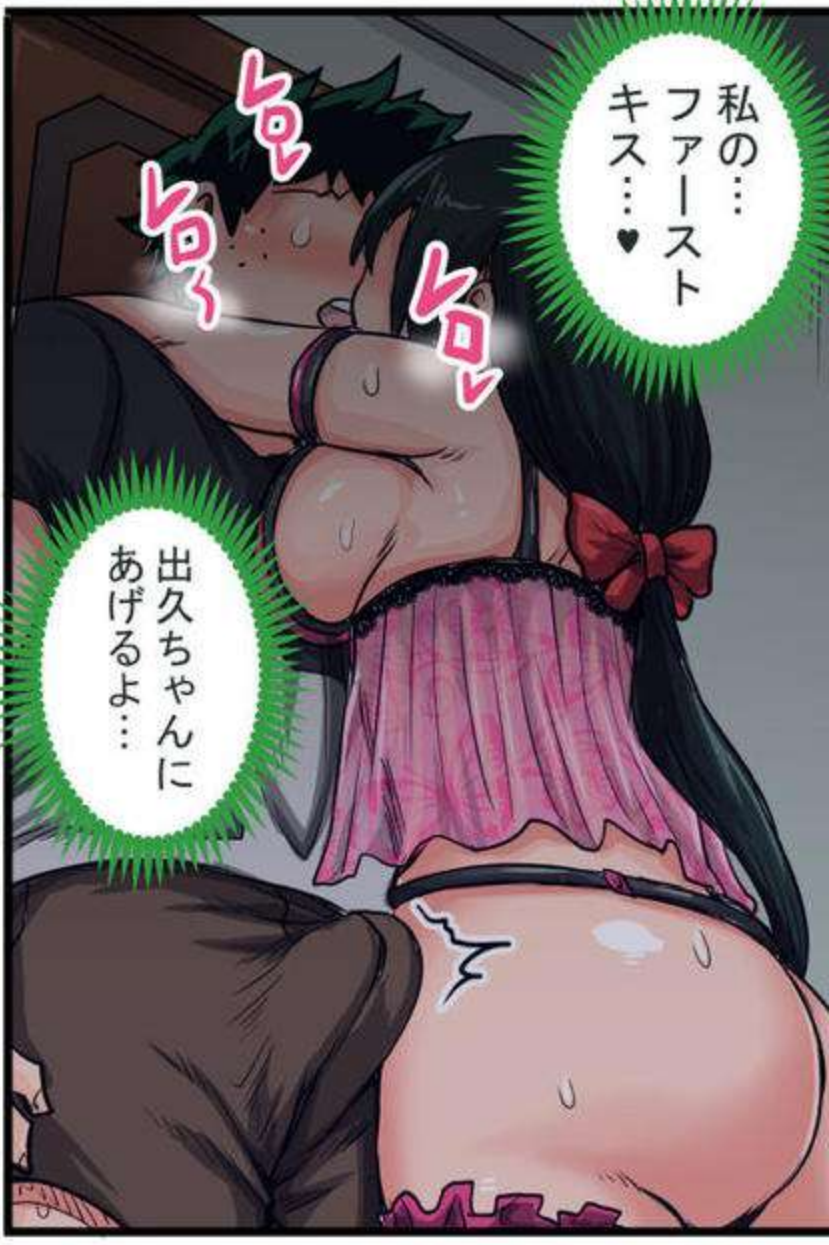
うわっ!!



グロ〜グロ〜

あ♥気持ち  
いい…舌が、  
感じてる…

出久ちゃんの  
口の中全部を  
感じてるわ♥



私の…  
ファースト  
キス…♥

出久ちゃんに  
あげるよ…



んちゅレ

変…だわ…私の  
身体、ここまで  
熱くなったこと  
なかったのに…

んん♥んちゅ  
ちゅば♥はあ  
出久ちゃん♥

それも♥うん、  
全部脱いで♥

心臓だって、  
バクンバクンと  
爆発しそうな  
ほど早いのに…

かほレ



あ...♥  
当たった...



すごい  
熱くて、  
硬い...

あっ...  
蛙吹さん...

これが男の...  
出久ちゃんのおちんちん...



あゝ暖かい...  
男の子と...ベッド  
の中で...身体を  
抱き合うことが...

こんなにも  
幸せな気持ち  
になるなんて...



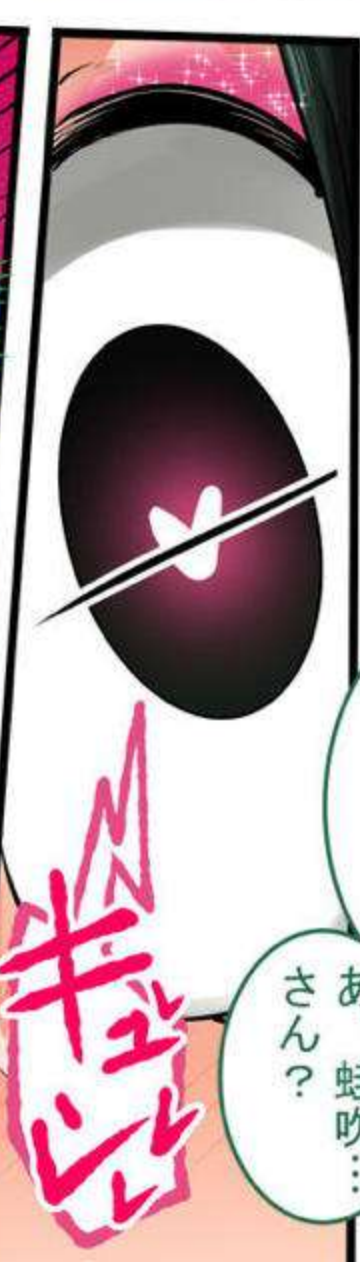
怖くない...  
今まで感じた  
恐怖は完全に  
消えて...

今は...すごく  
嬉しい気分しか  
ないわ...!!



も、もう...  
待ってられ  
ない...!!

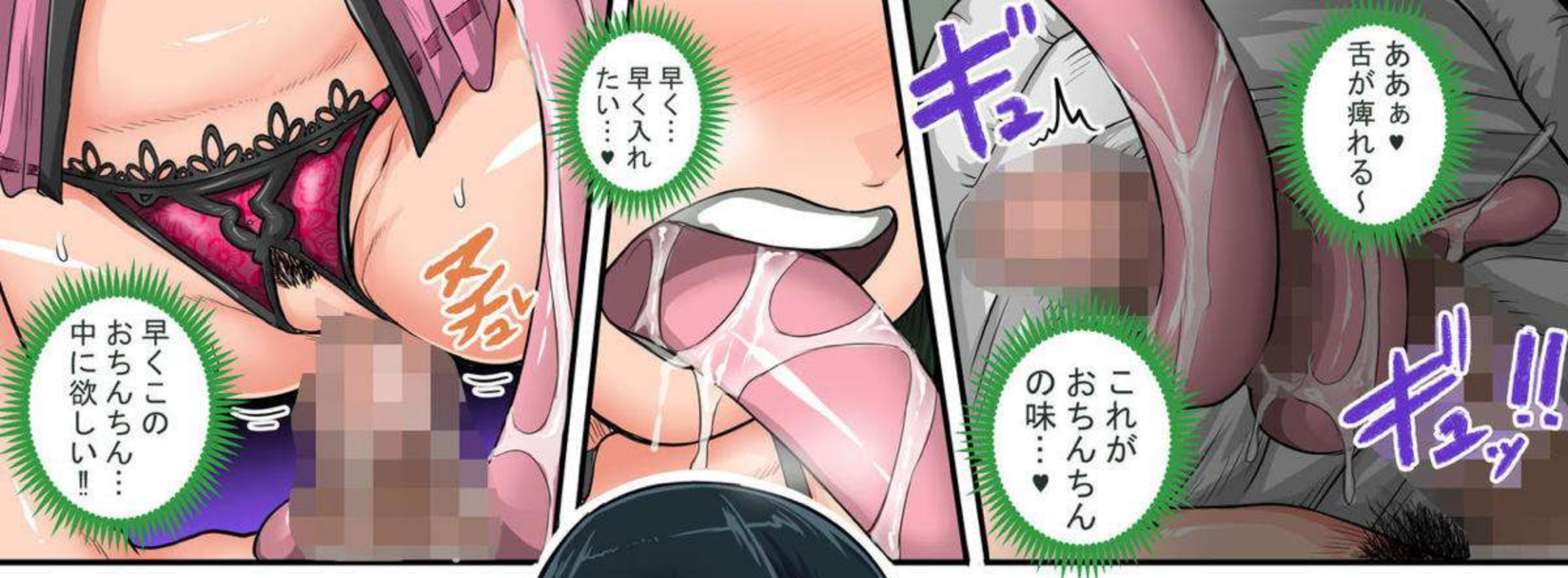
ぬはっ!?



やっぱこれ  
以上は...  
辞めたほうが...

あ、蛙吹...  
さん?

生のおちんちん...  
初めて...これが  
私の膣に...  
入ってくる...



早く…早く…早く入れたい…♡

あああ♡舌が痺れる…

早くこのおちんちん…中に欲しい!!

これがおちんちんの味…♡



ねえつ、梅雨!! : 実は僕、告白しないといけないことがあって…

はあはあ…あとにして頂戴…

今はこれに集中したいから…!!



クッ!! : く…狂わせてしまうん…だからああ!!



僕とやったら、僕の個性が梅雨を…クッ!!



今じゃなきやもう遅いよ!!

で、でも!!

私の頭の中には—

処女を奪われ、  
快楽に完璧に  
支配された—

あのとき、私は  
緑谷ちゃんか  
言っていたことが  
一つも聞こえて  
いなかったわ。

ドラゴン  
身体の中に  
入ってきた  
あの肉棒に  
夢中すぎて…

やった…  
セックスが  
できた…と…

今までずっと  
願っていた「交尾」  
の欲望がやっと  
満たされて…私は  
喜んでいたので。

結果、私はいつも  
より何百倍も  
激しいアクメを  
決めてから—

すっかりと、  
意識を  
失ったわ。

…そして、  
緑谷ちゃんか  
個性が発動  
した瞬間—

おまおまおま  
おまおまおま  
おまおまおま

私の個性を  
何倍も強く  
させてしまい—

その後、  
私は何も  
覚えていな  
かったわ。

意識が消えた私は、  
まるで寝てるまま  
動いてるような  
状況だったから…

…しかし、  
そのとき起きて  
いた緑谷ちゃん  
によるとー

私の中に唯一  
残っていたのは、  
発情と快楽で  
作られたー

ああ…  
すい…  
さん？

けろっ…  
ちんぼ…  
ちんぼ…

セックス…  
きほろい…  
せつくすキボチ  
いいいい…!!

性欲の本能…  
「肉欲の塊」  
だったらしい。

ああ…

もっ…  
もつとセックス  
しへ…けろっ

おちんぼ…  
ちようらい…  
きるっ!!

ああ…!!

おちんぼ…  
おくまれ  
いれへ…!!

くはっ!!



せーしー  
せーしー  
中に  
らして

ちよつり!!  
あ、蛙吹  
さん!!

ど、どこ  
からこんな  
力が...!!



だめだよ...  
梅雨...

今、生で  
してるのに  
中出しまで  
したら...



それだけは...  
絶対ダメ  
だから!!

げろっ!!



らにを...  
まらせーし  
出しへな!

ズポッ



つ...梅雨!!  
しっかりして!!  
何を言ってる!

せーしー  
せーしー  
の♡

いっほいせーし  
の♡

くはあつり!!  
そ、そんなに  
激しくは...





もう私には、  
守る処女も  
なかったわけ  
だったし...

そのあと  
私たちは—  
何度も  
身体を重ね  
ちやっったわ...

ズグッ

これからの  
こと、変わって無視したまま、  
しまった関係のただ性欲を  
ことも全部...  
解消したわ。

私たちはただ、  
黙ってエッチを  
することに...  
夢中になった。

ズグッ

ズグッ

ズグッ

ビュル

ビュル

緑谷ちゃんと  
夜を...過ごし  
たの...

自分に何度も  
言い返して...

今日...雨が  
やむまでだけ  
だから...次は  
ないから...とー

考えるのを  
やめたの...  
頭を空っぽに  
して—

二人のうめき声  
以外はただ無音  
だったあの  
部屋で...

梅雨...

梅雨...  
梅雨...  
梅雨...!!

梅雨...



その日から  
私はー

うう…  
頭が痛い…

ガガッン

もう我慢  
することを  
諦めたわ…

テストまであと  
三日もないのに…

まだ  
こんなに  
量が…

このあと皆で  
勉強会を開く  
つもりだけど、  
緑谷も  
どう？

みんな  
頑張れよ…

そうだね…  
確かに皆で  
勉強する  
のもー

悪くな…  
うん？

ああ…!!

今日はめ…どうね。

いいえ、こちらこそ

帰り気を付けてね。  
また明日学校で。

うん。また明日…!

緑谷？  
どうか  
したの？

5分後校門まで来て頂戴…

PM 3:40

な、なんでも  
ないよ!!ごめん、  
今日はやっぱ  
先に帰るよ!

あ、  
ああ…

先週末では  
強い性欲を持つ  
ことが恥だと  
思っていたのにー

今の私は、  
そんなことすら  
どうでもよく  
なって  
しまったの…



ただ…私の  
処女を  
奪ったー

緑谷…  
ちゃんに…

もう一度抱かれ  
たくて、ずっと  
彼を誘惑する  
ことしかー

頭になか  
ったわ…



軽く…イって  
しまおうよ!!

ブーン

ゴウッ

らんぐ、  
ききろあ  
おあろ!!

う、  
んん!!

梅雨…潮の量が…  
いつもこんな  
多いんだ…



ふん♡

んん♡

あふっ♡  
出久ちゃん♡  
そこばかり  
舐めちゃ…

す、すごい  
こ、これが  
クンニ…!!

口でももらう  
ことがこんなに  
気持ちいいなんて…  
セックスとは全然  
違う快感…だよ♡

出久ちゃんの  
舌で責められて  
私…も、もう…

くっ…  
梅雨の汁を  
飲んだら…  
僕まで…

こうなっ  
ちゃった  
よ…

け、  
ける!!





私もキモチよくしてあげたい...

スルル...



さ、最初はゆっくりでいいからね...

歯に当たらないように気をつけー



ああ♥このおちんちん...だわ♥

このおちんちんが昨日私を...



出久ちゃんをイかせたいわ...!!



おいしい?!



何度もイかせたの...♥



もしかして出久ちゃん...感じて...くれる...?

あ、ああ...

う、嘘...



はぐううう...かはああつ?!うはああつ...

つ、梅雨?!

すごい...ずっと入って行く...!?

おちんちんもすごいビクビクしてて、

喉の中で暴れてる...

出久ちゃん...今まで聞いたことない声出してる...?

ビクビク

ビクビク



嬉しい…  
出久ちゃんが  
喜んでくれて  
いる…!!

ドロ

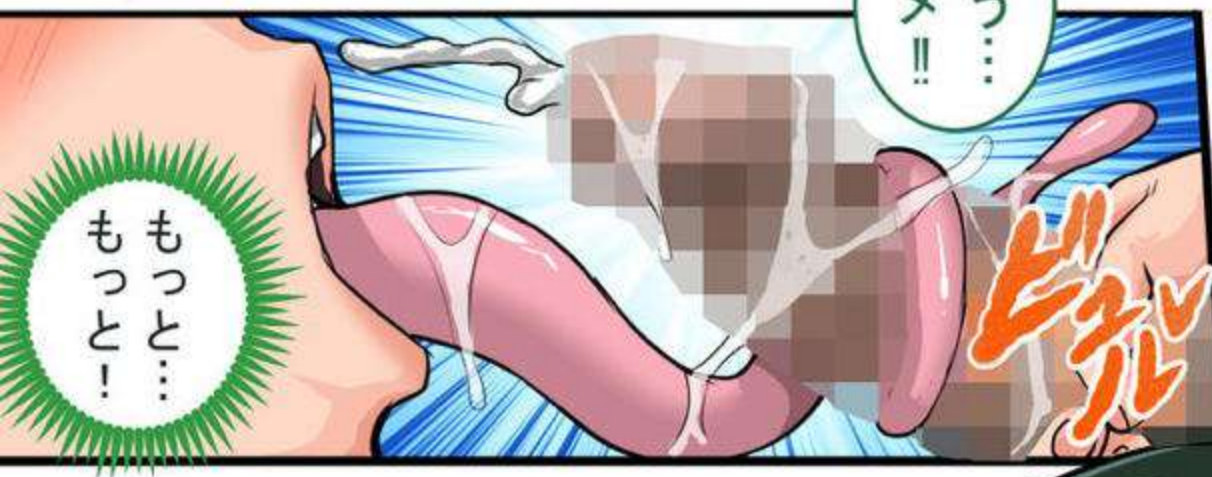
ドロ

ドロ

グッ

おほおっ!!  
やべえ…これ  
凄すぎるっ!!

もう…  
ダメ!!



もっと…  
もっと!

ブル



梅雨…  
それ全部  
啜えて…  
苦しく…  
ないの!?

もしかして  
私…上手く  
やっているの?

トク

トク

うん…  
ぜんじえん  
らいじょう  
…ぶ



これから  
もっと…  
私の身体を  
使って…

ロ

ザーメンもう  
出しちゃうよ  
おおおっ!?

出久ちゃんの  
おちんぽから  
熱い精子を  
ドピュドピュと  
出させたい♡

はあああ♡  
顔と舌が…  
精子まみれに  
なっちゃう…

とても  
温かいわ  
…♡♡

ブル

ブル

ブル



梅雨…

ちゅる

♡♡♡

ああ♡キス…  
最近これに  
ハマっちゃっ  
たわ…♡



グチュ

グチュ

もっと一緒に  
エッチなこと…  
沢山したい…!!



梅雨の舌…  
口の中を  
いっぱい  
しててー

んん

すごく  
気持ち  
いいよ…

グチュ

グチュ

グチュ

いっぱい  
したいの!!



その恰好、  
溜まらないよ  
梅雨…

バツ!

はあ…  
はあ…



んん…

ハツ!

うっ…自分から  
こんな服を着て…  
こんなはしたない  
姿を見せるだけ  
じゃなくー

しゃ…写真撮る  
ことまで許して  
あげてるなんて…

バツ!

ひ、必死  
すぎでしょ、  
この私…

バツ!



うっ...

舌

くっ!!

ぽ



はあ...  
ああ...

レ

レ



ううっ!! 梅雨  
のフェラ気持ち  
いい...すごい  
上達してるよ...

ん♥んむ  
ちゆる♥  
じゆる♥  
ちゅ!!

舌

舌

舌

出久ちゃん...  
いっぱい飲んで  
くれる...私の  
お、おまんこ汁...

美味しく飲んで  
くれる...私も...  
飲みたい!! 沢山  
飲みたい...!!

くっ!! 待って  
梅雨、そんなに  
強く吸い付くとー



は  
は

トロ

全部私の  
胃袋に注ぎ  
たいの♡



で、  
出ちゃう  
からっ!!

ん  
ん  
ん

出久ちゃんの  
こっぴりした  
おチンポ汁♡



期末テストが  
もう数日も  
残っていない  
のに、私は…

勉強の心配も  
なく緑谷ちゃん  
と身体を重ねる  
ことだけを  
考えてたの…

い、出久  
ちゃん♡

ひぐっ

ける…

ずっと抱いて  
もらえるならー

気持ちいい  
セックスが  
できるなら、

何一つ  
悩まない  
自分を  
見てるとー

自分の激しい  
性欲に支配  
されている  
こととー

気付いて  
しまったの…

もう昔の自分  
が誰だったのか  
も思い出せない  
ほど…

その性欲から  
逃げたい気持ち  
すらないって  
ことをね…

アッ

グッ

パン

パン

パン

パン

パン

ゼン

ゼン

クッ

クッ

クッ

クッ



男子の身体の  
匂いや味：  
身体の中の  
触感まで：

あ…梅雨  
…そこ…

シャワー  
ジュッ

そこ弱いん  
だからっ…!!

自分の舌と  
体で全部  
覚えてたくてー

エッチな  
遊びに熱心な  
なったの…

GYM 1-5  
Shower Room

それから  
何度もエッチ  
を経験して  
からはー

セックスに  
関する好奇心も  
強くなったわ。



くっ…  
うおっ?!



そしたら  
自分の好み  
が少しずつー

はっきり  
してきたの  
を感じたわ…

くはあ  
あっ?!

お、奥まで  
舌が…当た  
ってる!!

お尻が  
すごい  
熱い…!!

グッ!!  
クッ!!  
クッ!!  
クッ!!  
クッ!!

チューする  
ときに舌を  
しゃぶられ  
たり、

れろ

ま

は

チュル

セックスする  
ときガツンと  
くっついたまま  
犯されたり…

シャアアアア

は

ま

射精してる  
おちんぽが  
ビクビクして  
るのをー

膣で直接  
感じたり…

ハ

ハ

ハ

ハ

冷たい水に  
濡れてる身体を  
重ねることですー

快樂と温もり  
が倍になる  
ような…

色んな  
好みをね…

ビク

キ

ハ

でも…それだけ  
じゃまだ足り  
なかつたの…

げ…げろ…

はま

げろっ…

もっと強い  
快感…もっと  
強い喜びを  
知りたくて…

エッチをする  
時さえ、次の  
エッチのことを  
考えるように  
なった私は…

動物的な本能  
に脳を支配  
された私は…

ひひひひひ！

ちんぽ  
ちんぽ  
ひひひ！

もっと  
おくに  
ちんぽ

ひひひひひ

ひひひひひ

ひひひひひ

ちんぽずっと  
たべちやうの  
きろほお

あのころから…  
終わらない快楽  
を見つける  
ために！

一つの  
大きな計画を  
立て始めたわ…



なんで梅雨はー

こんな場所に僕を呼んだのだからー



週末テストの前日。

そしてー



…だけど…



地図によると、ここのはず…



けろ

梅雨：今日はなんかー

出久ちゃん

特別なことでも用意しー



わっ！ ド

ツバ！！



拾いな、このプール

んん…

…でも誰もいない…？



つ、梅雨！！

おはよう出久ちゃん、来てくれてありがとう。

ボク



ねえ、梅雨…

なんで…僕をこのプールに？

その頃から知り合った皆さんはー

今でも私を応援してくれるの。

少しやりすぎるときもあるけどね。

昔の水泳コーチから鍵をもらったの。期末の演習試験の練習に使ってー

プールの定休日「今日」に使ってもいいってね…

期末テスト頑張って蛙吹ちゃん

蛙吹梅雨  
スイミングスクール出身

そして最近、運動しにここにきたときー

小さいころから泳ぐのが得意で、昔は大会にもよく出てたわ。

ここはね、私が子供のころから、通ってたスイミングスクールなの。



梅雨…もしかしてずっとその恰好で僕を待ってたの？

出久ちゃんと一緒に…

使いたいと…ね♡



だから…その…

ふと…思ったの…

うん？ うわっ!!



キタッ



えっ…ちよっ!!

せっかくの貸切プールだからー

する…

出久  
ちゃん…

あー？  
ん

もうこんなに  
硬くなって  
くれたね…

嬉しいわ。  
私も朝から  
ずっとー

今日のこと…  
楽しみにして  
たからね。

実は私…

グッ  
グッ

されたいこと  
一つ思い出した  
けど…いい？

ほ、本当に…  
そこに全部…  
突っ込んで  
いいの？

つ、梅雨…

ほー  
ほー

あー  
あー

らから…  
そのぶつとい  
おひんぽれ…

私の胃袋、  
思いつき犯して  
ちようらい♥

ポッ  
ポッ

うん…  
らいじょうぶ…  
わらしの喉、そう  
簡単に壊れたり  
しないかりや…

安心しへ  
いいよ…

ポッ  
ポッ

ほ

ほ  
出久ちやんの  
おちんぽ…  
早く欲しい…  
早く奥まで  
入れてー

喉が…身体全体が  
おまんこになってる  
みたいで…すごく  
気持ちいいわ!!

ドッ  
クッ!!  
んんん  
ららららら!!

胃袋が勝手に  
上がって…?!  
入口がおチンポ  
とキスしてる…

ずほ

はあっ…  
な、何これ…

喉がおチンポ  
でパンパンに  
なってる…けど  
苦しく…ないわ。

む、  
むしろ…

喉の奥に  
し、子宮口の  
ようなものが  
龟头を啜えて…

こんな感覚…  
初めてだよ!!





ああ…ダメよ  
こんなに凄い  
量のザーメン―



ビュッ

一瞬に胃袋の  
中に注いだら―



気持ち  
良すぎて…  
もう…!!

んんんんん  
んんんんん

もう  
出ちゃうよ、  
梅雨!!



ビュッ

んんんんん  
んんんんん

んんんんん  
んんんんん

壊れちゃう…

身体が…中から  
狂ってしまう…  
溜まってる潮が…  
漏れちゃうの…



もっぽん

うわ… チンポが 唾液まみれ…

はあ…はあ… 出久ちゃん…

お… おひんぽ…

まら… 硬い…



じろっ

はっ



はあ…はあ… 思いつきり 出してしま った…

くっり舌が まだチンポに 巻かれてる？

抜くほど 強く縛って くる…!!

ズロロロ



今日は… 安全な日… だから…

早く!! おちんぽ ハヤク

ゴムなしで… 生で…ハメて… いいから…!!



出久… ちゃん…

早く… 入れへ…

じろっ

ああ…♥お腹が 出久ちゃんの 精子れいっばい なせいで…

身体がすごく 熱いわ…!! 体の汁が倍に 垂れてきてて…

おまんこが… すごいキュン キュンしてる

ムっ

はっ

じろっ

じろっ



あへん!!

アホッ!!

必ず外に出すようにするからね!!

安心して ゆっくりー

アホッ



はあ... はあ... つ、梅雨!!

キュッ!!

けろ!!

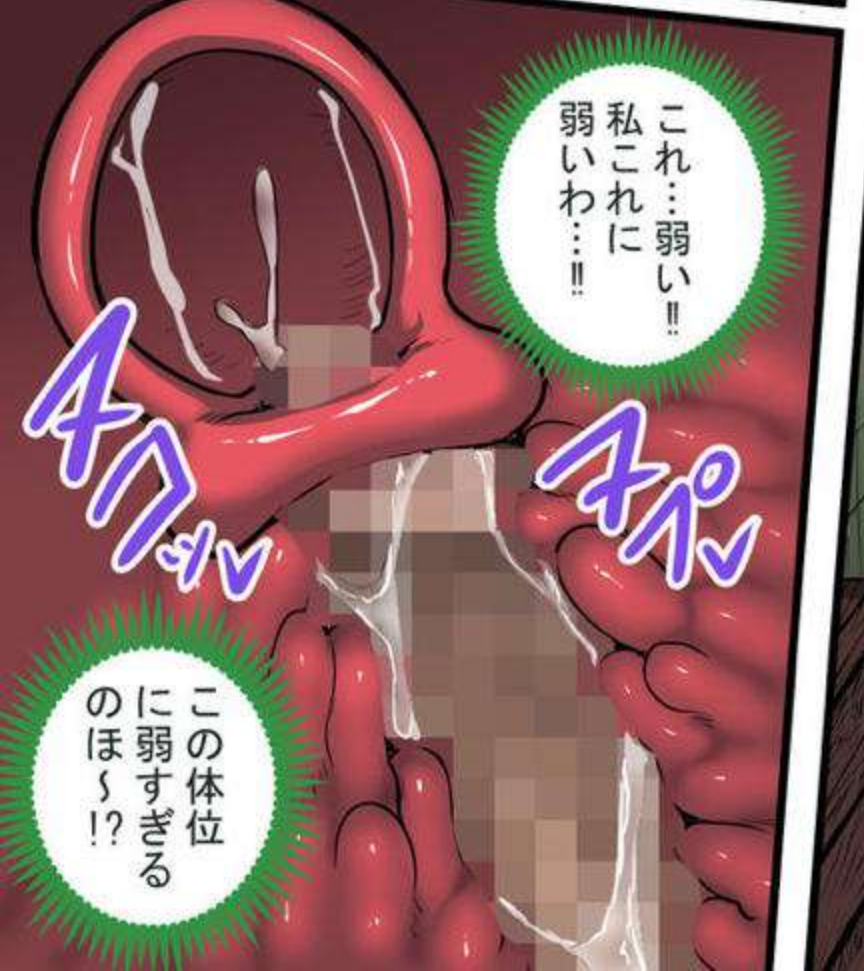


ま、まるで動物の... 蛙のような交尾方!!

だめ... だめだめ... だめだめ... だめだめ!!



ビーン



これ...弱い!! 私これに弱いわ...!!

アホッ

この体位に弱すぎるのほろ!!



僕を... 感じてくれー!!

おろおろおろおろ おおおおお!!

カハッ!! アアアッ!!

アッ

アッ

ああ♥ま、待って...♥、「この体位は...!!



ける♡いい♡  
気持ちいい!!  
ちんぽいい♡  
もっとなんぽ♡  
ちんぽもっとなんぽ♡  
入れへ!!

意識がまた...  
飛んじゃう!!

ま、また...  
頭が真っ白になる...!!  
ギョッ



もっとなんぽ中に!!中に全部♡ああ...

おイツチャウ!!  
おイツチャウ!!  
おイツチャウ!!  
おイツチャウ!!  
おイツチャウ!!

おイツチャウ!!  
おイツチャウ!!  
おイツチャウ!!  
おイツチャウ!!  
おイツチャウ!!



服着る時間がない!!  
こっちにきて、出久ちゃん!!



ちよりだ、誰か入って来てるけど?!  
カチ カチ  
しっ!!  
大きい声出さないで。



えり?  
けろ!?



これはこれは、蛙吹ちゃんじゃないか？

お、お久しぶりです、コーチ！

そっか、前話した期末テストの準備をしてるのか？偉いね。

…あれ？後ろの友達は？



…おや？



グッポッ

ブクッ  
ブロロロ

おちんぽ…  
入れちゃ…  
だめよ！♡



ど、どうも始めまして…

今日の訓練の手伝いのために来てます…



どうもー  
こっちはいず…緑谷と言いましてー  
同じクラスの…友達です。



そうだね、訓練には休憩も大事だしね！ハハハハハ

はあ…  
はあ…  
梅雨…

嘘…出久ちゃん…  
こんな状況で…いきなり…



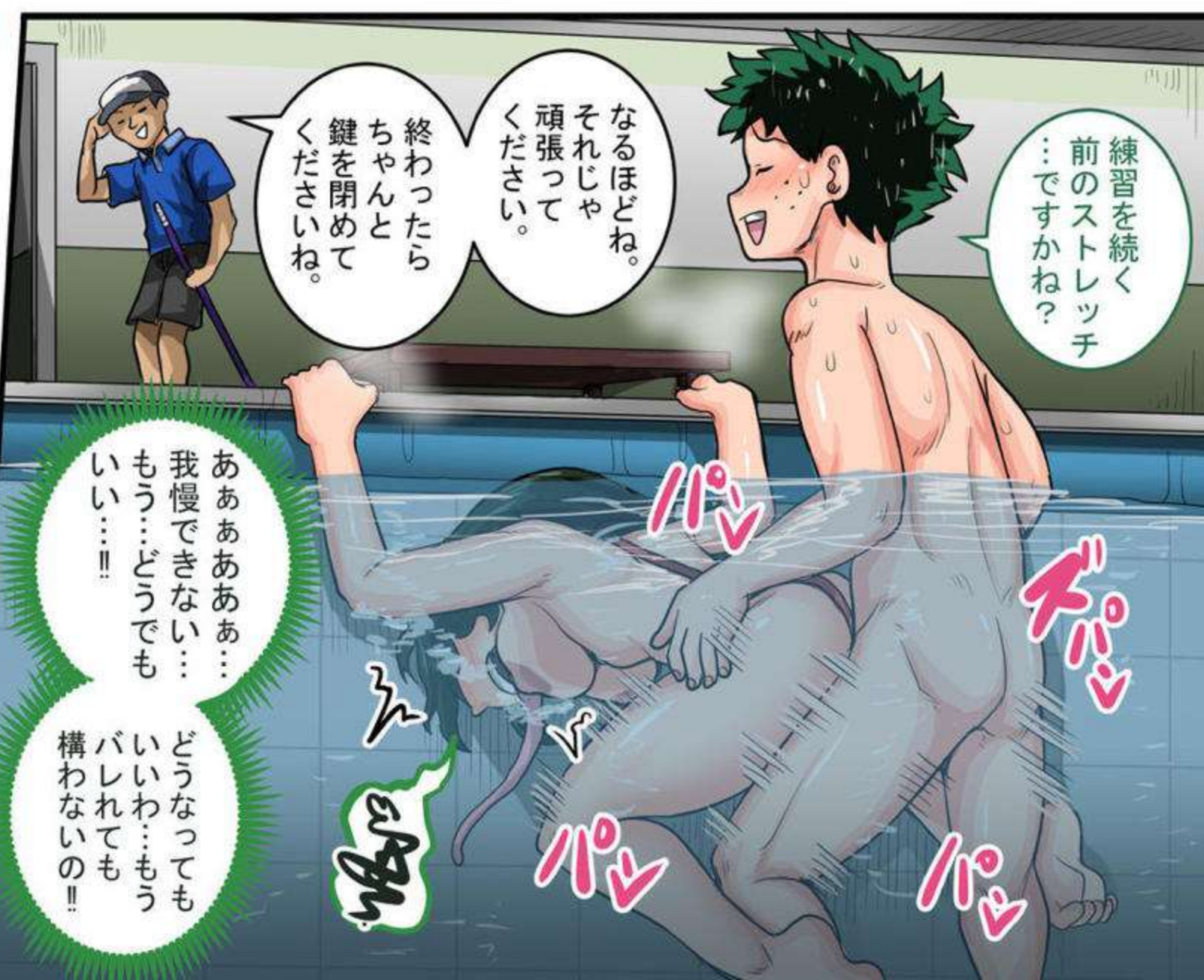
さっきかなり身体を動かしたので、今は休憩中です。

緑谷ちゃんが手マッサージできるから、



それを今してもらってまー！

あらっ！？



ドポポポ

いっぱい…  
おまんこして…  
セックスして…

ド  
ン  
ン

ポ  
ポ  
ポ

ふる…

おちんぽ中に  
ハメられたまま…  
イキまくりたい  
ひいひいひい!!

おほおほ  
おほおほ  
おほおほ  
おほおほ

おほおほ  
おほおほ  
おほおほ  
おほおほ

ごめん、  
梅雨…

はあはあ…  
しまった…  
な、膣に出し  
ちやった…



私たちは何度も身体を重ねたわ。

そのあと…

はっ



次の日が来て…週末テストが始まる…

そうすると…私たちの関係は終わる…

ズグッ



んじゃ… まだまだ いっぱい エッチ… できる？

れっ

んちゃ

うん… これからは 本当に二人 だけだから…

もっと 沢山エッチ しようね…



出久ちゃん… コーチ… 行った？

うん… さっき 帰るって言うたよ…



だから私は… 日が落ちて、力が尽きるまで…

緑谷ちゃんの身体を… 感じたわ。

そう思ってる と… 簡単に 緑谷ちゃんと…

離れられなくて ね…

はっ

はっ

はっ



そして…

期末テストが  
終わった。

今までした  
予習と運が  
よかった  
おかげで！

ける？

な、なあ  
蛙吹…!!

なんとか  
合格点が  
とれた。

俺たち、  
これから…

蛙吹も…  
来ない？

…

個性のこと  
で苦労した  
身体も！

うん、  
行くわ。

今日は、  
何一つ問題が  
なかった。

とても  
楽しみ  
だわ。

あは…!!

ぽも…

テストの時も  
個性は反応  
しなく、無事  
受けたし、

それじゃい

3時まで  
校門にたよ！

これでもう  
男子の前に  
立っても身体が  
勝手に反応  
しないはず！



思っでいたけど...

そうだね...  
今日はゆっくり  
休んで、明日会う  
のはどうかな?

ドキッ

...



えい  
ま=まどび!

反応  
しちやっ  
てるの。

彼だけには...  
まだ...身体が...

彼だけ...

分かた!  
じゃ  
また  
明日



家に戻って、  
ベッドに  
入っても私は...



何度か何度も  
彼のことを  
考えていたら、  
続けてみたら、

つい...  
気付いて  
しまったわ...



なぜ?  
どうして  
彼だけ?  
その原因は  
...  
ずっと見つ  
からなくて...



ずっと考えて  
みたの。彼の  
こととー

彼と  
過ごした  
一週間を...

いつの  
間にか  
私…

彼のこと  
「しか」  
考えてない  
ことと…

これは  
個性による  
身体の反応  
ではなく！

何か…  
もっと深い  
何かだと…

次の日

ダメだ…

蛙吹さんの  
ことは、また  
今度にしよう！

うっ…  
ん…

街でミナちゃんと偶然  
会っちゃった！これから  
一緒にデクくん家向かうね！  
今日もいっぱい  
遊ぼうね…★

分かった。あと僕二人に  
告白しないとい…とがあ

うっ…ん！

ポポポポ

…ああ!!

おはよう  
あはは

来るの  
早かったね  
二人とー

…って  
蛙吹さん!!

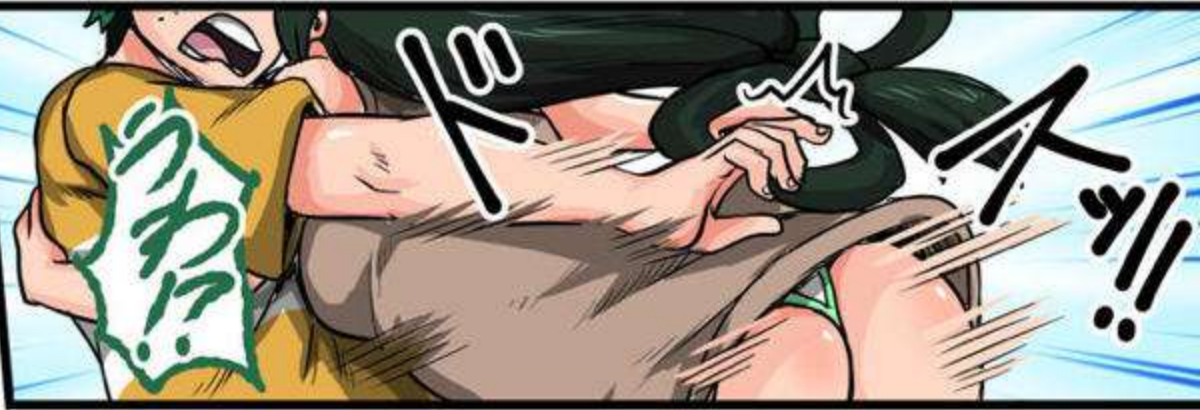


…出久  
ちゃん…

え?!あれ?!  
何でここに?!



蛙吹…さん?



…ええっ?!

は

出久ちゃん…  
出久…!!

は

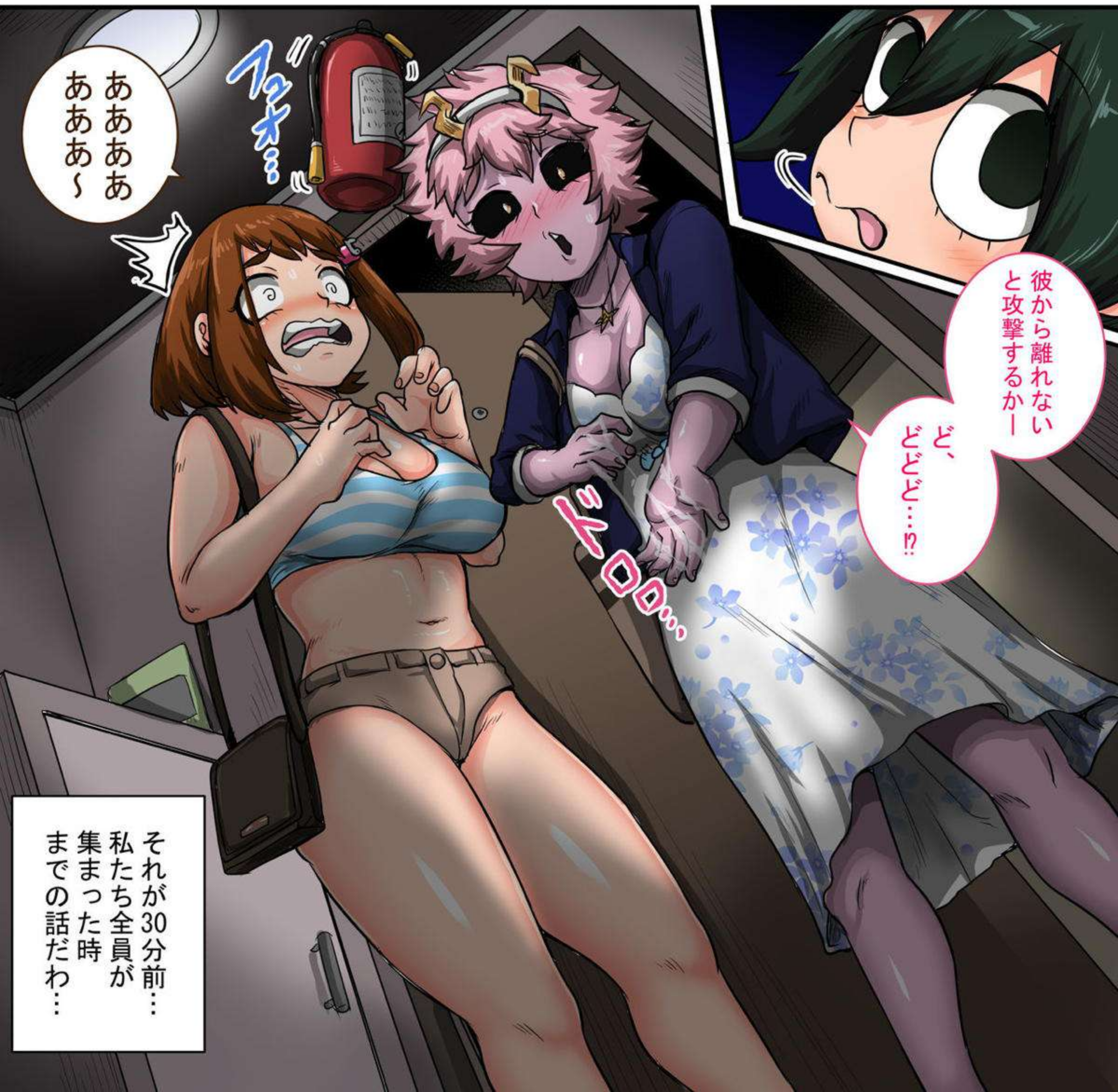
は

蛙吹さん  
その服装  
は…?!

ズル…

私…昨日  
色々考えて  
みたわ。

やっぱり  
私…昔に  
戻るの…  
イヤなの!







私の責任が  
大きいって  
ことっただわ。

だから…  
つまりね…

皆の關係に  
迷惑をかけた  
のはー



三奈  
ちゃん…

まあ  
まあ  
〜

そんなに  
辛い顔し  
ないで!



ははは  
ははは  
はは…

な、  
なるほどね〜

なんか色々  
ビツクリだけど、  
なんとか納得  
したよ!



梅雨ちゃん  
だって、個性で  
ずっと大変  
だったでしょ?

……



お、お茶子  
ちゃん…!!

……



仕方ない  
ことだよ。

ね?  
お茶子  
ちゃんー  
お茶子ちゃんも  
そう思うよね?



うわっ?! 緑谷くん?!

けろ!?



…んん!?



ね、大丈夫? 緑谷くん?!

びろびろ

かなり痛そうなた  
わ…落下だった



…ん?



…一つだけ  
答えて、  
デクくん。

これから…

一体どうする  
つもりなの?



梅雨ちゃん  
まで巻き込ん  
だ今…

デクくんが  
寝てる人は私と  
三奈ちゃんー  
全部で  
3人…

もう…

分かんなく  
なっちゃった  
よ…デクくん  
のこと…

何を望んでるのか…  
ここにいる皆は…  
デクくんにとって  
友達なのか…

ただエツチが  
できるー

「遊び相手」  
…なのか…

私…もう…デクくん  
のキモチを聞かず  
にはいられないよ…

デクちゃんと  
真剣にー

付き合いたいと  
思っただけだから  
来たんだから。

えっ、  
ええええ  
ええり!!

ここに  
3人はね…

ぎゅっ



もう...その中途半端な嘘は辞めて三奈ちゃん。

ごめん



あと私は別に好きとか、付き合う気とか全然ない

ど、どうしたの お茶子ちゃん あはははは いきなり重い話 始めちゃって...



もう曖昧な気遣いは辞めてよ。

そんなの本当要らないから。



私がデクくんをどう思っているか知っていないがー

三奈ちゃんはまったく引かなかったでしょう？

デクくんを意識してる とこバレバレだし...

何より... 3人で会う ようになってからもー

最近三奈ちゃん、服装や喋り方、顔の表情までー



もっとストレートに聞くとよ。

んん!!

デクくん...

さっきの質問が少し曖昧だったならー



梅雨ちゃんも 今日デクくんと そういう話をするためにー

ここに来たんでしょ？

ごめん...

正直に  
答えてー

デクくんはー

私たちを…  
どう思っ  
てるの？





もちろん皆：3人もすぐく好き…

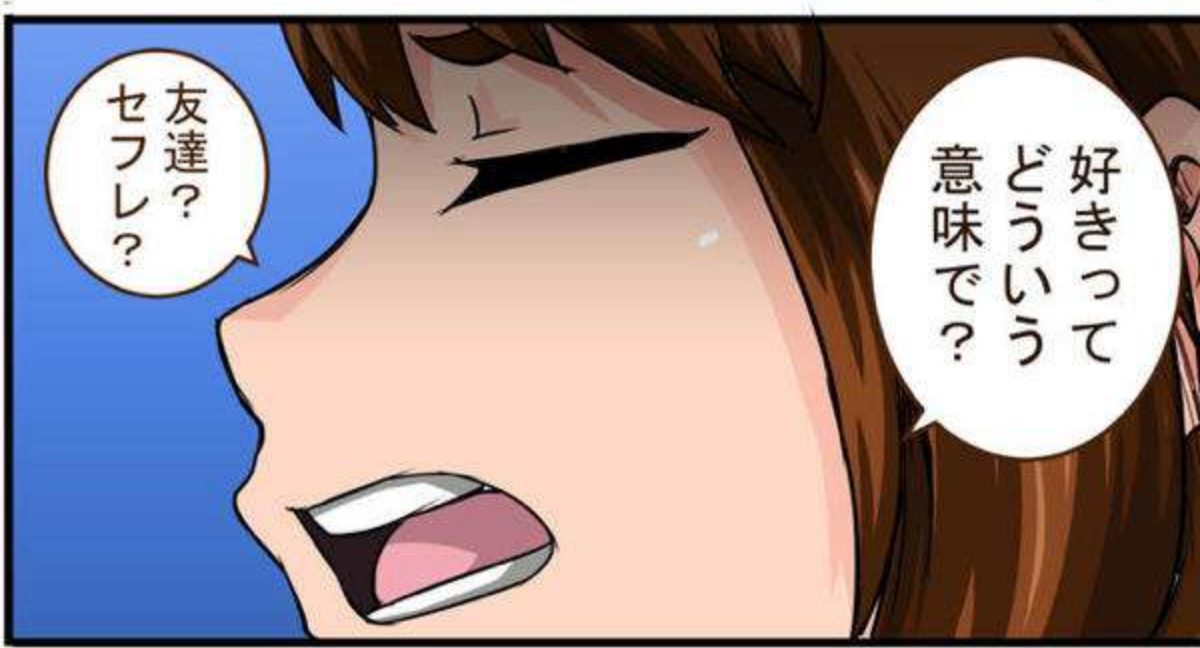


ど、どう思ってるのかって…

そ、それは…



そ、そんな風に聞かれても…ぼ、僕は…



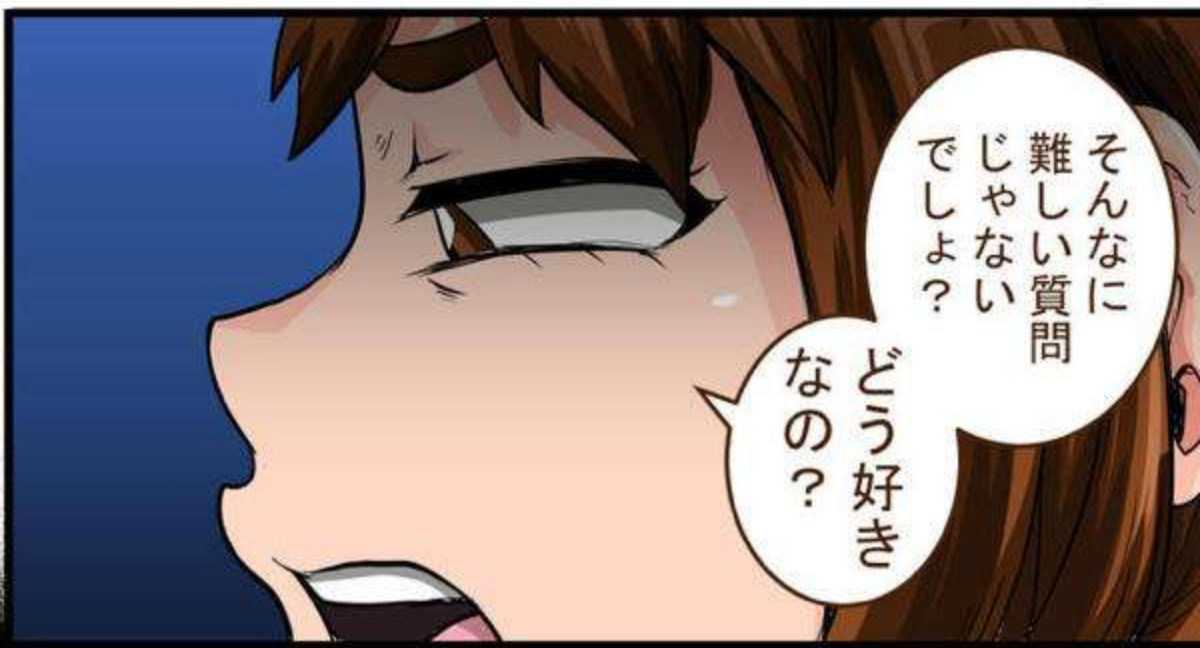
好きってどういう意味で？

友達？セフレ？



わ、わかんないよ!!

お茶子が言ってる好きの基準って…良く分かんないよ!!



そんなに難しい質問じゃないでしょ？

どう好きなの？



そういう大切な人のことだよ!

いずれ…未来と一緒に過ごしたい…

もしくは同じ学校に進学したい人とか…

デクくんが起きたとき…横に居て欲しい人…



いるの？  
デクくんには  
そういう人！

どんな時でも  
考えてしまう  
ほどー  
大切な人  
はいるの？

バクン

バクン

バクン

バクン



僕ぼ、  
...

僕は...



どうなの？  
デクくん!!

くっ!!  
好き...  
な人...

僕に...  
大切な!!

バクン

バクン

バクン

バクン

バクン

バクン

バクン

バクン



...その...

その人は...

バクン

バクン

バクン

バクン

バクン

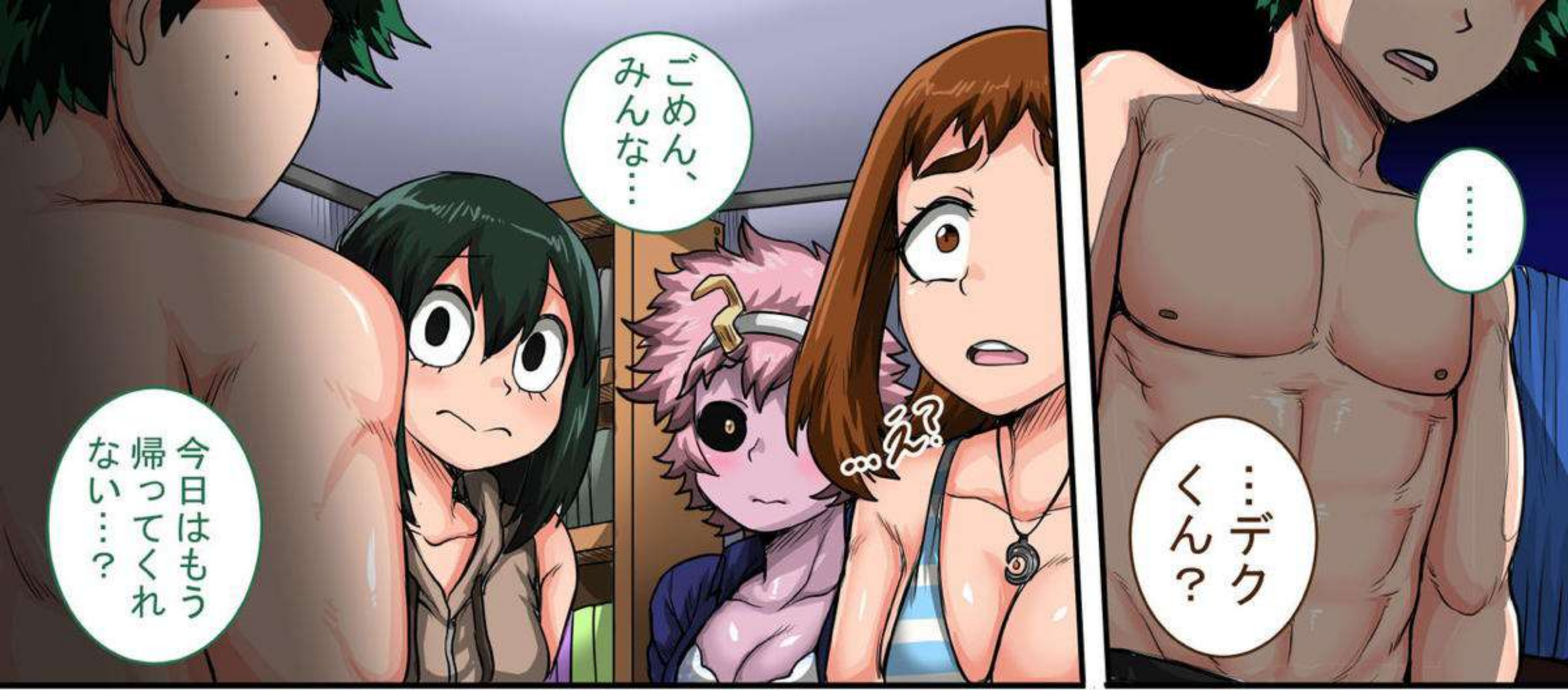


ああー  
.....

あああ  
.....

ア

ア



今日はもう帰ってくれない...?

ごめん、みんな...

...デクくん?



少し...考える時間が欲しい。

ごめん...



さっきのデクくんの複雑な顔...

証拠はないけど...

...

あんな妙な雰囲気...

なんかイヤな予感がする...

ねえ、私たちで近くの喫茶店に行かない??

そうね、まだ聞きたいこと色々あるしね...



私にも  
言えない  
ほどー

デクくんを  
苦しめている  
気がする…



私たちとは  
関係のない…  
何か…

やっぱり何か  
隠してる…

ん  
んんん



大きな  
秘密…

重くて暗い…  
デクくんの  
深い中の…



お帰り  
気を付けて  
くださいね!!

ハイハイ

なんとか…  
方法を探さ  
なきゃ…



あらヤダ…  
鍵をどこに  
おいたっけ?

彼の心を…  
完全に開ける  
方法を…

そしてー



…でも、ただ  
黙ってるままじゃ  
もうイヤなの…

今日も買い物  
に付き合っ  
てくれてありが  
とう!!

また話しま  
しょうね!!

彼から話して  
くれるのを待つ  
のは…もう  
疲れたよ…!!



なぜ…

僕を  
避けてるん  
ですか？



光己さん!!

教えて  
ください…

全部聞ける  
方法を探さ  
なきゃ…!!



彼の  
本音を—

本当の  
気持ちを…

い…

出久…  
くん…



僕を  
見捨てた  
理由を—

もうすぐ来る  
「夏休み」の  
間に—

デクくんと…  
今までより深い  
関係に…なら  
なくちゃ!!

教えて  
ください!!

6話  
~終わり~



はあ...はあ...っ、梅雨...

出久ちゃん...凄い量の精子だわ...  
私のパイ...ズリ...そんなにキモチよかつた...?

うん...梅雨のおっぱい  
すごい良かったよ...

あとその長い舌...僕の玉まで  
縛り付いてきて...  
射精が止まらなかつたよ...

嬉しいわ...♡もっと搾り出して  
あげるからね...いっぱい精子だして...  
私を精子まみれにして頂戴♡

ちゆる♡んん♡  
んちゅ♡れるれる♡

ごくっ...ごくん...  
はああ...精子おいひ♡

す、す、す...すごいわねこれ...  
まさか梅雨ちゃんがこの  
短い間にここまでエッチな  
プレイができるようになる  
なんて...ステキ♡

羽生子に  
セックスビデオ  
持ってるのが  
バレた。

け、ける...



# 女とがき☆

僕のハーレムアカデミア6話を購入して頂いたみなさん、誠にありがとうございます。今回はエッチシーンだけではなく、多くのストーリーが入っていたため、ページ数が長くなり時間も沢山かかってしまいました。大変ではありましたが、皆さんがもっと満足できるような漫画を描けるように頑張りました!!

蛙のような見た目をした梅雨ちゃんの顔の表情を描くことが最初は少し難しかったのですが、むしろ自分なりに個性的な表現ができてすごく楽しくて、3か月半ほど彼女を描いても全然飽きたりしませんでした。彼女の魅力がそこまですごかったと思いますねww

次のエピソードはいつ出せるか知りませんが、来年もかならずヒロアカの同人作を出せるよう、このシリーズをもっとクオリティ高く描けるように頑張ります。

いつも応援してくれてる皆さん  
ありがとうございます。  
未熟な自分をちゃんと支えてくれる  
皆さんのおかげでこのシリーズが  
ここまで来れたと思います。  
これからも僕の作品を  
楽しみにしてくださいね!

**ジュナジュナジュース**







**IZUKU**



